

児童向け 『戦争』を知る本



「まいごのねこ」
ダグ・カンツ／ぶん
エイミー・シユローズ／ぶん
スー・コーネリソン／え
野沢 佳織／やく



「赤ちゃんと母（ママ）の火の夜」
早乙女 勝元／作
タミ ヒロコ／絵



「平和って、どんなこと？」
ウォレス・エドワーズ／さく
おび ただす／やく

戦争のため、イラクを出ていくことにしたお母さんのスーと子どもたち。大事なペットである猫のクンクーシュも連れて行くことにしましたが、途中ではぐれてしまい…。実話をもとにした絵本。見返しに写真あり。
スー・コーネリソンさんは、ドレイク大学で美術を修めたのち、インターナショナル・スクール・オブ・ステュディオ・アーツに学ぶ。絵本作家。挿絵画家。

東京大空襲直前に生まれた赤ちゃんとお母さんを、焼夷弾の炎の中、布団にくるんで運び、守りきった医師と看護師さんたち。でもその時赤ちゃんの 12 人の兄姉、家族は…。忘れてはいけない大空襲秘話。
早乙女勝元さんは、1932 年東京生まれ。作家、東京大空襲・戦災資料センター館長。著書に「アンネ・フランク」「パパママバイバイ」「東京大空襲ものがたり」など。

平和は、ふるいむかしのことですか？平和は、あたらしいまのことですか？それはちかちかにあるのでしょうか？平和とはどんなことか、なにを意味するのかを問いかける絵本。
ウォレス・エドワーズさんは、1957 年カナダ生まれ。オンタリオ芸術大学卒業。イラストレーター、作家。画家・コマーシャルアーティストとしてカナダ、アメリカを舞台に活動する。作品に「だまし絵サーカス」など。

8月の催しもの		催しもの
とき		
毎週月曜日	午前 11 時～	あかちゃん絵本 よみきかせ会
毎週木曜日	午前 10 時～ 午後 0 時 30 分	あかちゃんクラブ ラッコールーム
4日・18日・ 25日(土)	午前 11 時～	「おはなし」と 「あそび」の広場
11日(土)	午後 2 時～	
5日(日)	午前 10 時 30 分～	夏休み工作教室
12日(日)	午前 10 時 30 分～ 午後 2 時 30 分～	平和事業ビデオ上映会 (総務課)
19日(日)	午前 11 時～ 午後 2 時～	子どもビデオ劇場
25日(土)	午後 3 時～	世界のお話しひろば 「モンゴル」
26日(日)	午前 11 時～ 午後 3 時～	カイコ ふれあい たいけん教室

- その他の本
- ◆「マララのまほうのえんぴつ」
マララ・ユスフザイ／作
キャラスクエット／絵
木坂 涼／訳
 - ◆「最後のオオカミ」
マイケル・モーパーゴ／作
はら るい／訳
黒須 高嶺／絵
 - ◆「ファニー 13 歳の指揮官」
ファニー・ベン＝アミ／著
ガリラ・ロンフェデル・アミット／編
伏見 操／訳
 - ◆「マーシャの日記」
マーシャ・ロリニカイテ／著
清水 陽子／訳
 - ◆「これから戦場に向かいます」
山本 美香／写真と文
 - ◆展示会 平和事業展示会（総務課） 8/1～13
扶桑町とカイコ展 8/18～30

俳句 「梅干す」

ふそう俳句会

老ゆること母に似ること梅を干す

市川 信子

紫陽花を手折りて少し悔みけり

一色 無音

秋の蟬一つ鳴き出し合唱す

伊藤 元

川柳

扶桑川柳クラブ

気いつけて祖母の口癖肩ごしに

猪野 和子

ひまわりの番兵のごと門の脇

谷口 妙子

孫と見る縁で眺める金魚鉢

尾関ときよ

短歌 「祖の墓所」

ふそう短歌会

祖の墓所継ぐ者なしと墓終ひ

和田 悦子

聞く故郷の盃蘭盆会にて

吉村 昌子

手入れなきわが狭庭にも季来たり

村雲たみえ

真向いて本音で話す仲間たち

焼肉の炎高く暴れる

詩吟 「酒に対す」

白居易

蝸牛角上 何事をか争う

石火光中 此の身を寄す

富に随い 貧に随い 且 歡樂せよ

口を開いて笑わざるは 是れ癡人

「意」かたつむりが角をつき合うにひとしい小さな功名争いは、愚かな事だ。大宇宙に比ぶれば、人の人生の如きは石の相触れて発する火花のように短い。されば分に応じ歡樂を味わえばよい。愁い悲しみの世を送るのは愚人といふべきだ。

正風流二代目家元 山内 正風